

ー 目標Ⅲ. 海域環境の保護に向けた技術開発 ー

●良好な沿岸域環境の継承と創造

8. リモートセンシング技術活用システムの開発

～ 沿岸環境情報・収集による沿岸域の豊かな生態系の保全と創造 ～

■開発の背景

自然環境を適切に保全していくとともに創造するためには、自然環境の現状を適切に把握し、その変化の方向を見する必要があります。

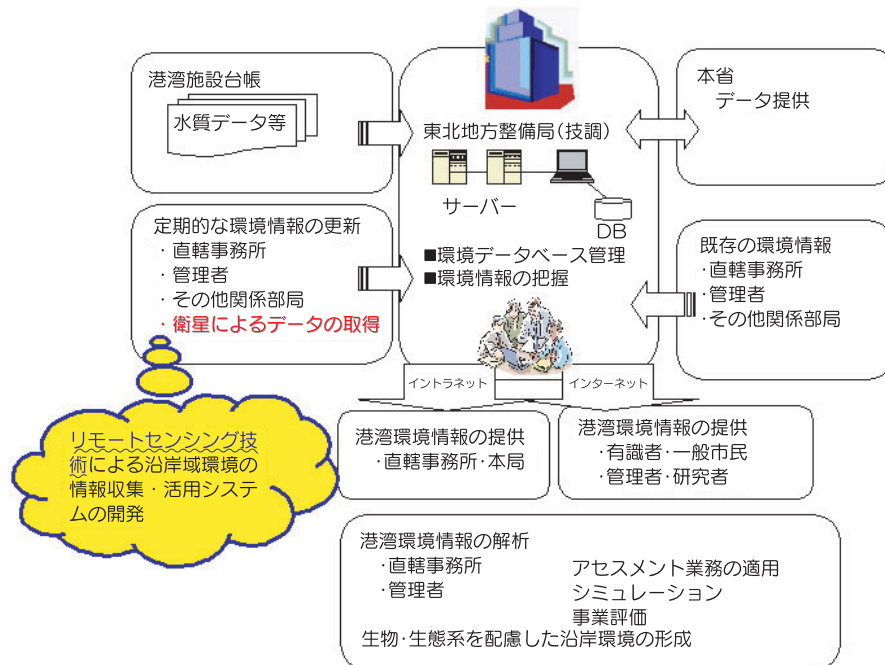
そのためには、湾内の水質保全等の水質浄化技術適用に際しての基礎資料を得るために、東北沿岸域の水質データ等の収集・整理・解析が必要となっています。

■開発の目的

リモートセンシング技術による沿岸域環境情報の収集・活用システムの開発
沿岸域が有している豊かな生態系の保全と創造

■開発イメージ

▶リモートセンシング技術活用システム（沿岸域環境情報データベースの構築）



■開発の目標

生物・生態系にも配慮した沿岸域環境の形成

■開発項目

- 既存研究成果を活用したシステム化の検討
- 沿岸域における土地利用状況の把握
- 防波堤新設に伴う配置検討支援
- 水域における養殖施設等の利用状況の把握
- 海水表面水質状況の把握
- システム構築